

小海高等学校生活指導係発行

## 小海高生の魅力とは

先月、交通安全指導の際に、立ち番をしていた先生が地域の方からこんなお褒めの言葉をいただいたそうです。『小海高校の生徒さんが、いつも挨拶をしてくれて気持ちが良い』と。現在は、スマートフォンでSNSを通して人と接することができるなど、直接対面せずに接することができるため、コミュニケーション力の低下が懸念されています。そんな中で、このお褒めいただいたことのように、ごく自然に挨拶を交わすことができるのは、大変重要なことで小海高生の大きな魅力の一つではないでしょうか。挨拶ができるということは、これまでも小海高生の魅力として先輩方が築いてきました。大切にしていきましょう。

『挨拶』がどれだけ大切なのか…社会の中で活躍する方々の言葉を紹介します↓↓↓

- 人に好感をもたれたければ、誰に対しても挨拶をすることだ。挨拶ほど簡単でたやすいコミュニケーション方法はない。(実業家・作家)
- 挨拶とは何か、それは『心を開いて相手に迫る』ということです。(NHKアナウンサー)
- 挨拶からすべてが始まる。大きな声であいさつすると、相手の『心の扉』が開く。だから、世界が広がり、幸せに満ち溢れる。(実業家・政治家)
- マナーのある人が先に挨拶する。(マナー・コンサルタント)
- 勉強もスポーツも大事だが、何より大事なものは挨拶。挨拶さえしていれば何とかなる。(元大阪市長)

## 気配りのススメ

これまでの工芸室の窓からを振り返ると、約半分が登下校時の服装や、列車乗車マナー、交通マナーについての内容となっています。どれも『気配り』に欠けているためにこれほどにも指導、注意しなければいけない状況になっているのだと思います。これだけ発信をして、改善できた人はどれだけいたでしょうか。いくら先生や皆さんの親御さんや地域の方々に指摘されても、直せるかどうかは皆さん次第です。自分の欠点や物事の大切なことに気付き、嫌なことや面倒なことでも真っ向から向き合って自分を成長させていくことができるかどうかは、これからの社会を生きていくうえで、とても重要となってくる力ではないでしょうか。まずは、『気配り』を！！

『気配り』とは…手元の辞書で調べてみると…↓↓↓

『気配り』

- ①間違いや失敗のないように、細かい所まで注意を行き届かせること。
- ②相手のちょっとした言動などにも絶えず注意を払い、不安感や不快感を抱かせまいとすること。

気配りができるには周りの状況を観察できなければなりません。周りの人がどんな状況なのか？その中で自分はどのように振る舞うべきなのか？相手を不安や不快にしないために自分は何ができるのか？そして何をすべきなのか？そういうことに心が向けば社会に出て信頼を得られる人材になると思います。生活のなかに『気配り』を！！

**明日！！朝昇降口にて服装・頭髪等身だしなみ指導実施！！前号(No20)確認！！**